

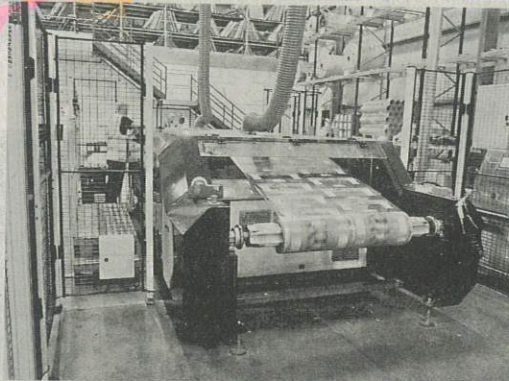
印刷フィルムのインキ除去

日本エス・アンド・エイチ

国内2号機目納入

日本エス・アンド・エイチ(本社・さいたま市、浅野目猛社長、☎048・798・8846)はこのたび、印刷済みフィルムローラなどからインキを除去する「FILM CLEANER」社製の「FILM CLEANER」の实绩を大手化学メーカー向けに納入した。次号機も大手化学メーカーに納入を予定している。印刷ヤレや使われなくなった印刷済みフィルムロールをセツトし、巻出から専用洗

浄液と特殊な機構によるインキ除去、乾燥、巻き取りまでを1台で行える。フィルムロー



英国の印刷工場稼働中の「FILM CLEANER」



洗浄後のヤレフィルム。洗浄はほぼ完璧

ルのリユースや高品質なペレット化を行える類例がない装置として関係業界から注目されている。

ラミネート加工前の単一プラスチック製の印刷ヤレや印刷済みフィルムロールなどは従来有価物として買い取られてリサイクルされてきたが、最近では産業廃棄物として高い処分費が必要とされるケ

ースが増えつつあり、印刷メーカーでは悩みの種になっている。

「FILM CLEANER」は、フィルムロールのリユースや高度なりサイクルを行うために開発された。オーストリア・ウィーンに本社がある欧州大手印刷メーカーの英国工場では2018年に同機を導入し、インキを除去したフィルムロールをリードフィルムとして計7回繰り返してリユースした後、プラスチックリサイクル

業者に出して色が付いていない高品質のペレット原料としてリサイ

統合型産業廃棄物業務パッケージソフトウェア

SMS 産廃ソフト

クリック カチッ!

詳しくは **産廃イチロー** 検索

株式会社エスエムエス 073-435-4111

クルされているという。単一のペレットと

なるため、国内外でのリサイクルの販路が可能。毎分100kgのスปีドで除去ができ、1年半で原価償却できるといふ。

装置の構造はシンパルで、専用洗浄液には水系溶剤を使い、使用後の洗浄液はフィルタで顔料や染料、バインダーをろ過して繰り返し使うことができる。寸法は対応フィルム幅1300mm、長さ4700mm、高さ1300mmとコンパクトな設計になっている。